

# 化学品部会 フォーラム

2023年 3月28日

部会長フォーラム

ロート ブラジル ホールディング 古賀 貴

Confidential

# AGENDA

- 一部 2022年度 化学品業界振り返り
  - 化学品市場トレンドデータ振り返り
  - 事前アンケート集計（上期～下期推移）
    - － 化学品部会全体
    - － 主要個別カテゴリー（輸送・ヘルスケア・農業・印刷）
    - － 官民合同会議への期待

ロートブラジル 古賀
- 二部 Agrochemical Market – Brazil at glance

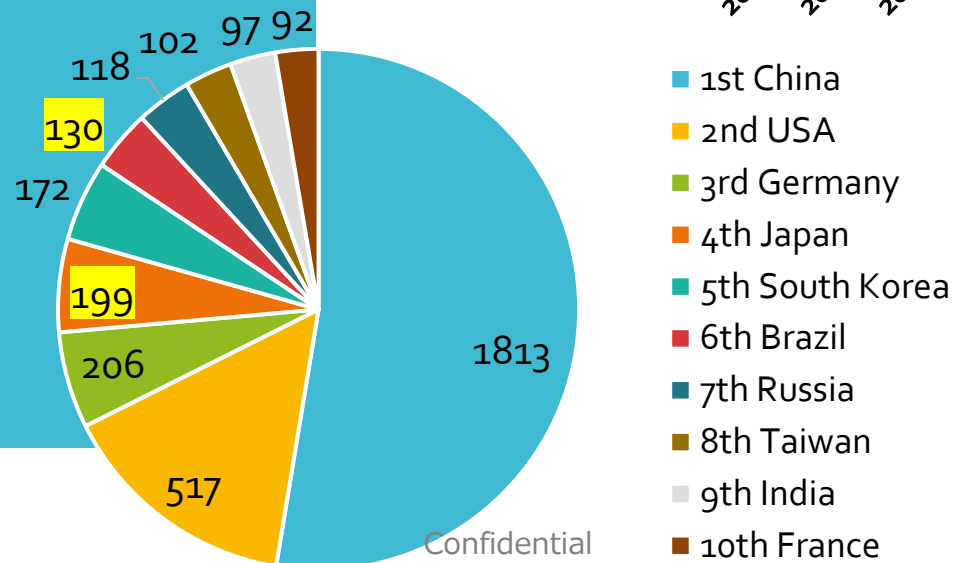
NICHINOブラジル Leandro

# Chemical Industry (Brazil)

Sales of chemical products in Brazil are about half that of Japan

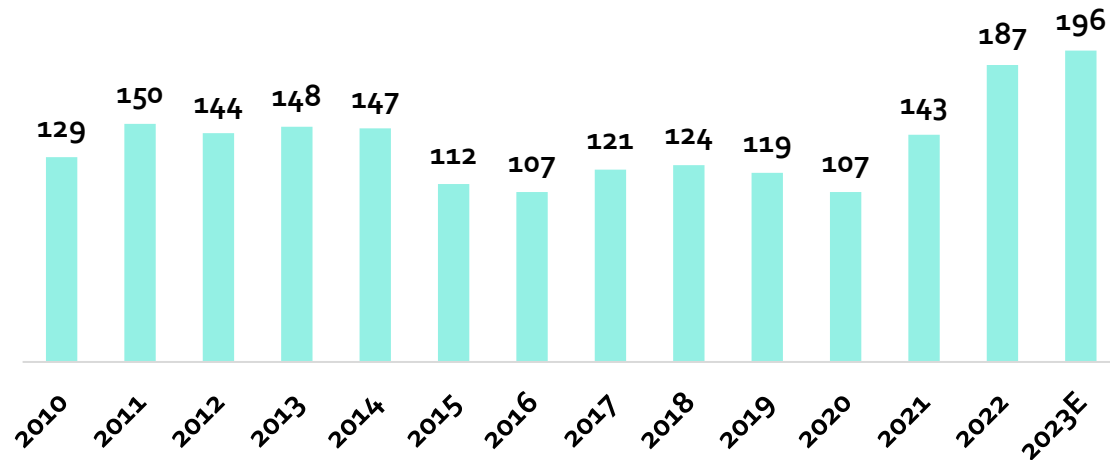
## Global chemical industry sales (2021)

US\$ Billion (10億)



## Sales trends in Brazil

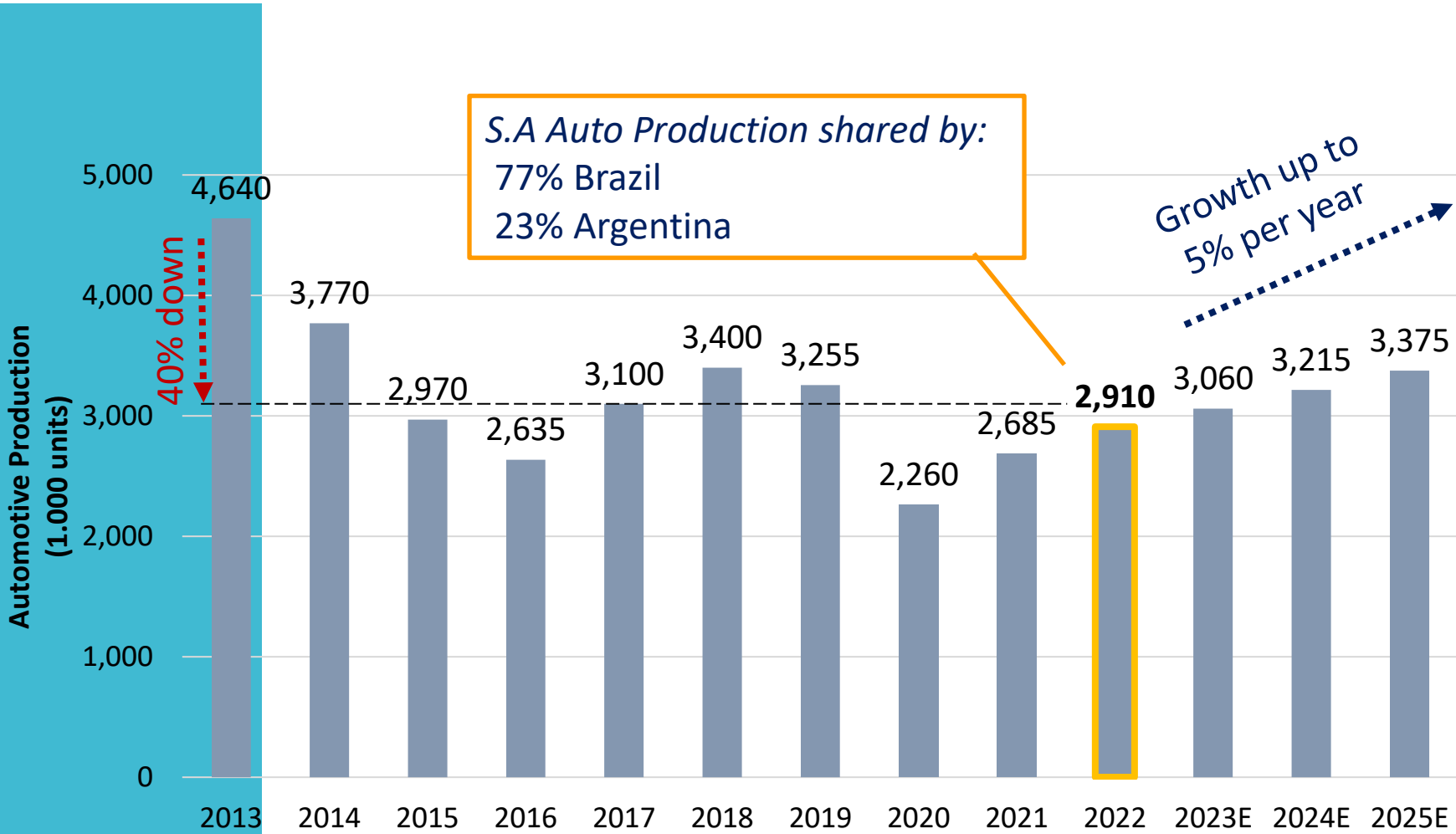
US\$ Billion



2022 Growth Sales Results vs 2021:

- 1) Chemical products for industries +25%.
- 2) Agrochemicals +33%.
- 3) Fertilizers +50%.

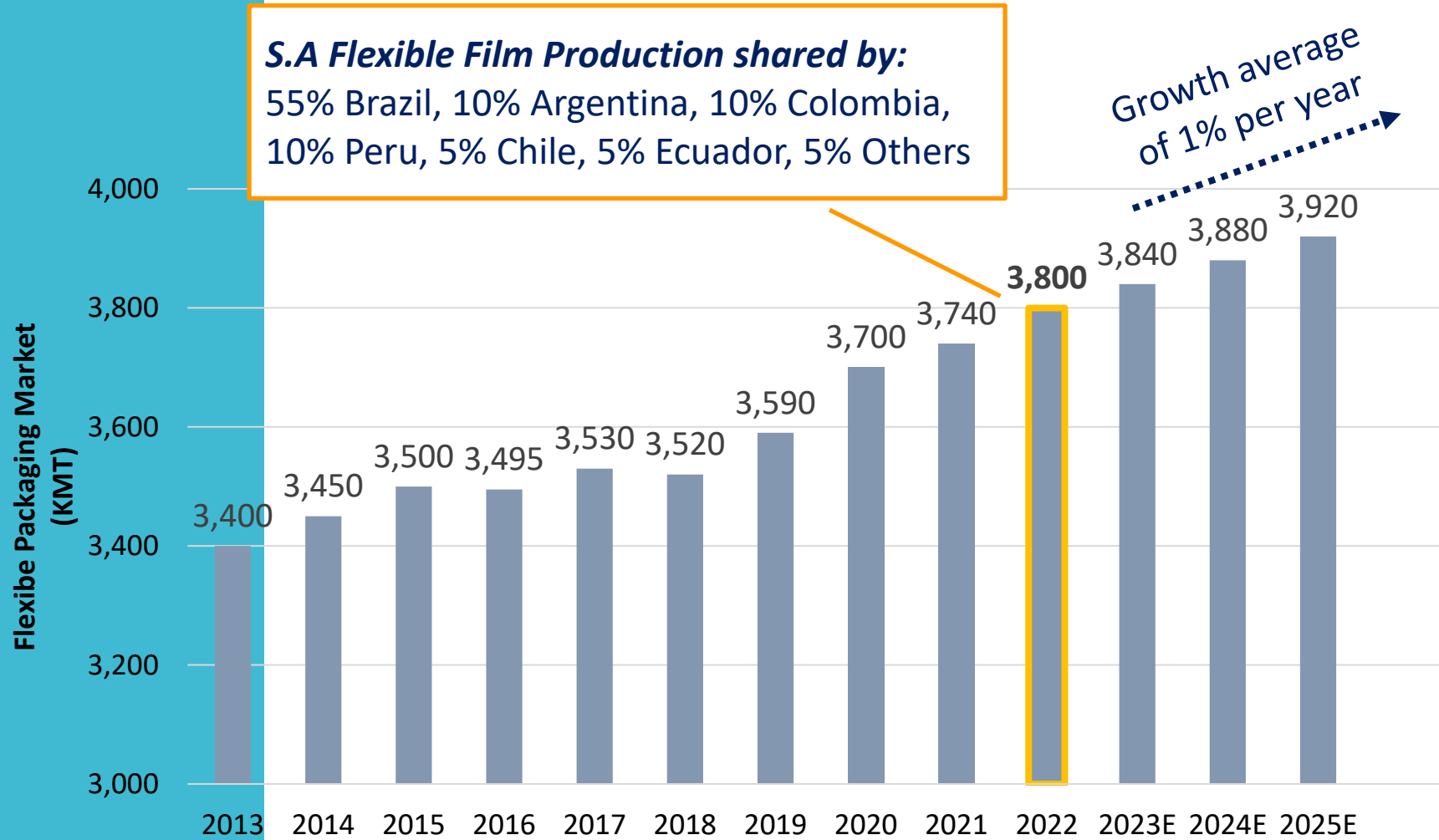
# SA Automotive Production Trend



Source: IHS, Anfavea, Adefa (Updated in Feb/23)

**Semi-conductor shortages and supply chain chaos are recovering, however not 100% yet in 2023.**

# SA Flexible Packaging Trend

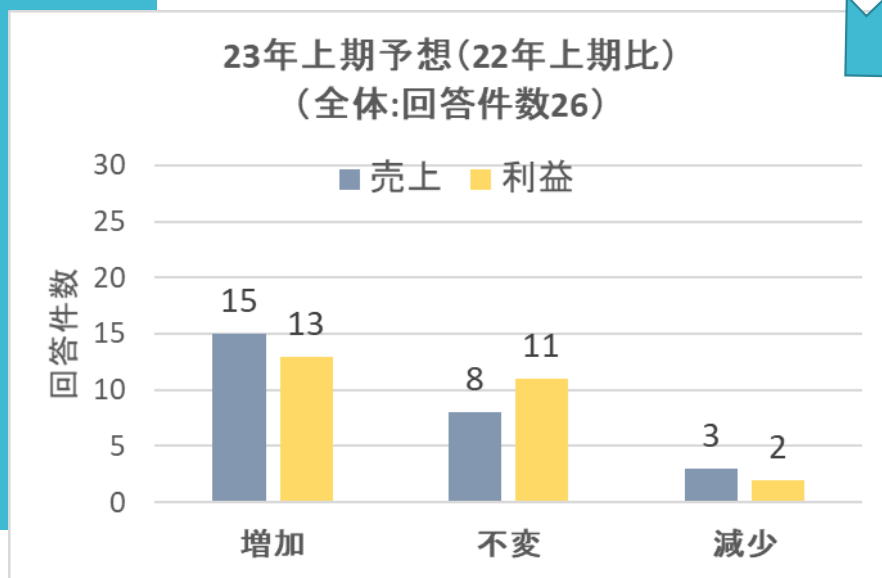
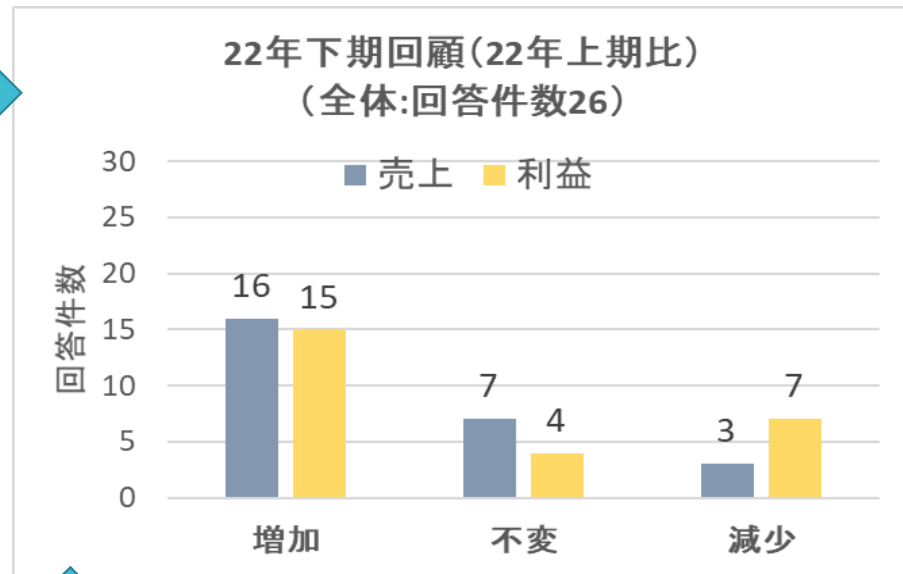
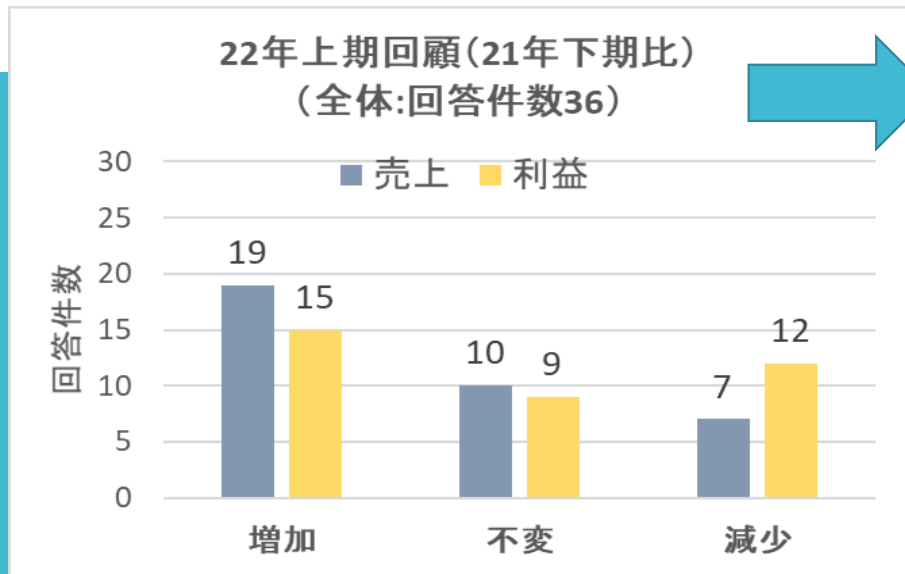


Source: AIM, ABIEF, Clube da Embalagem/Smithers Pira (Updated in Feb/23)

**2022 flexible film production growth at +1,5%.**

**2023 Estimation growth estimation is at +1% vs 2022.**

# 化学品部会 加盟社アンケート 全体集計 2022年推移

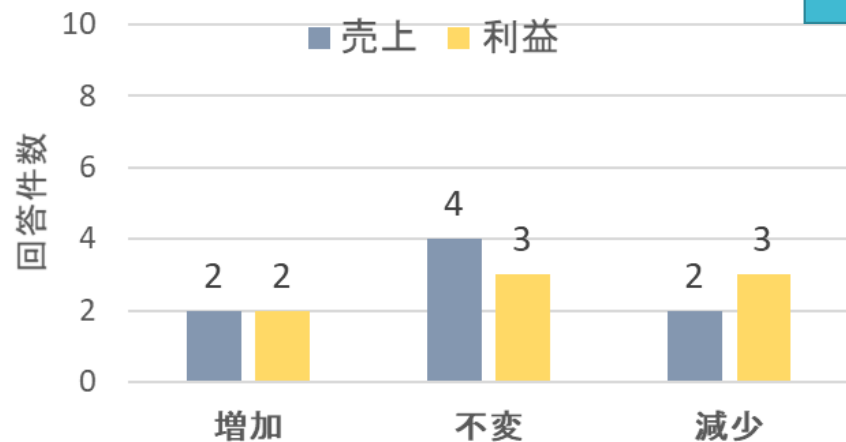


## <コメント抜粋>

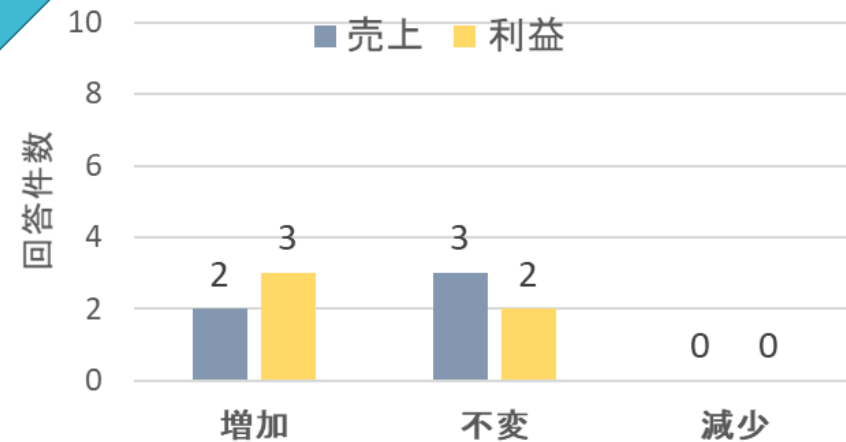
- ・コロナ禍が落ち着きを見せ、市場活性化へ
- ・ブラジル農業好調(ウクライナ影響)
- ・半導体不足解消の方向→自動車業界活況へ
- ・原材料不足+労務費高騰+輸送費高騰  
→製造原価高騰もインフレによる価格転嫁が  
徐々に進みつつある

# 輸送関連 2022年推移

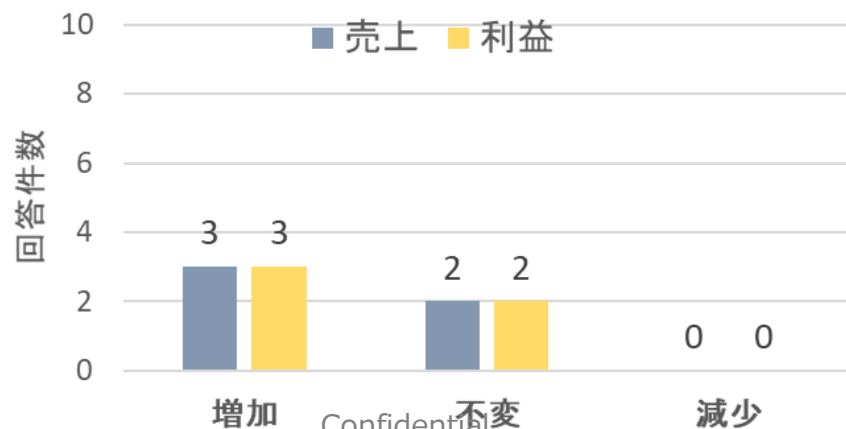
22年上期回顧(21年下期比)  
(輸送)



22年下期回顧(22年上期比)  
(輸送)



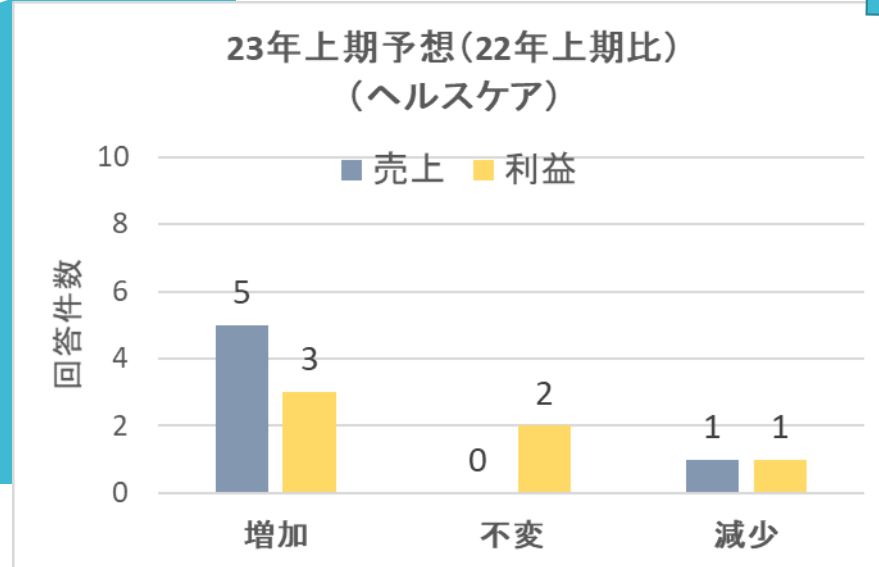
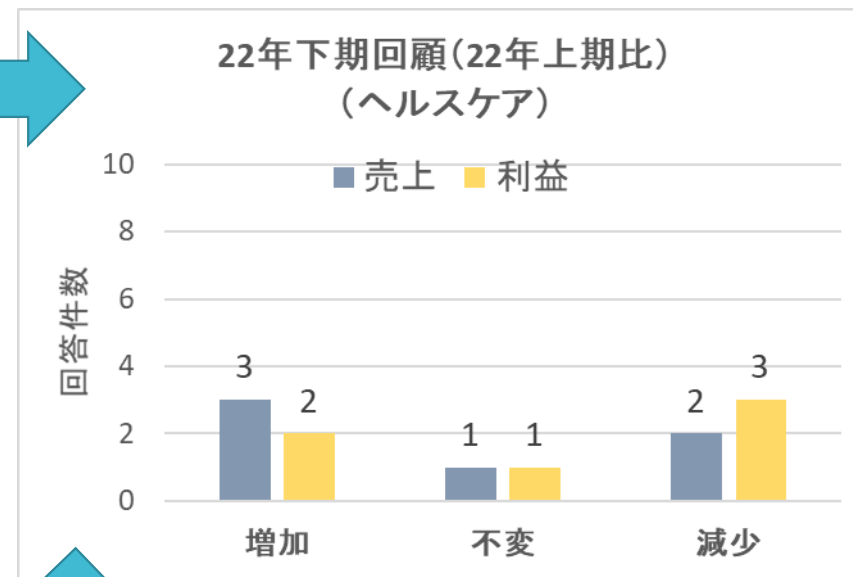
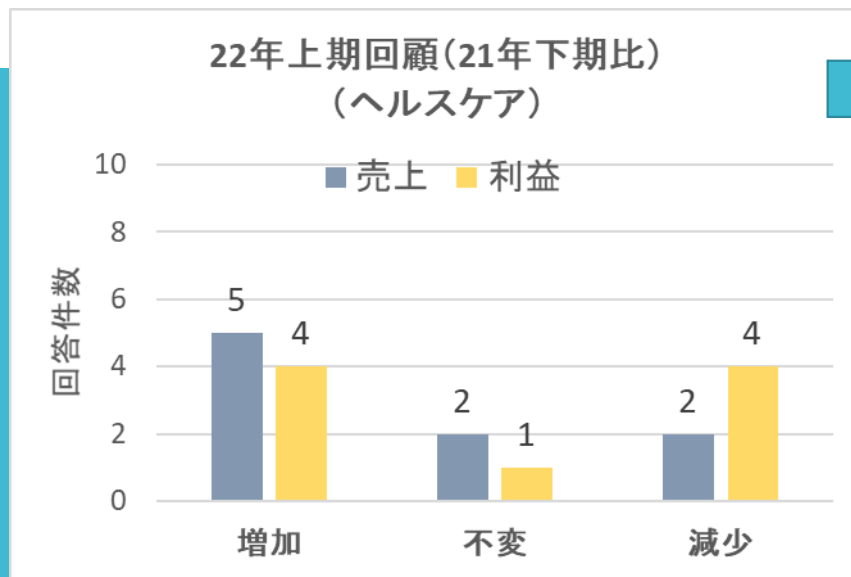
23年上期予想(22年上期比)  
(輸送)



## <コメント抜粋>

- ・半導体不足解消の方向→自動車業界活況へ
- ・自動車生産台数増加は23年度下期か？
- ・物流リードタイムの長期化による原料供給不安
- ・海上物流混乱一服→製品製造正常化傾向

# ヘルスケア 2022年推移



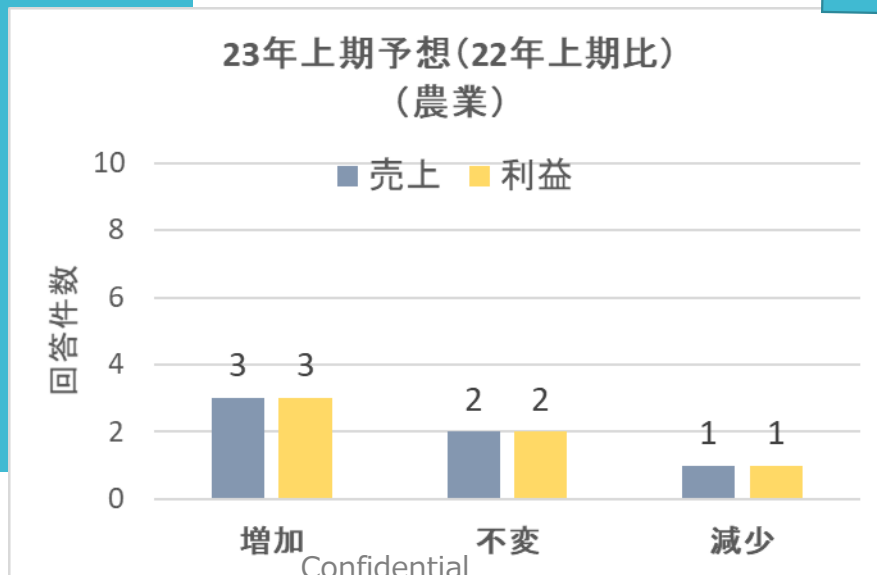
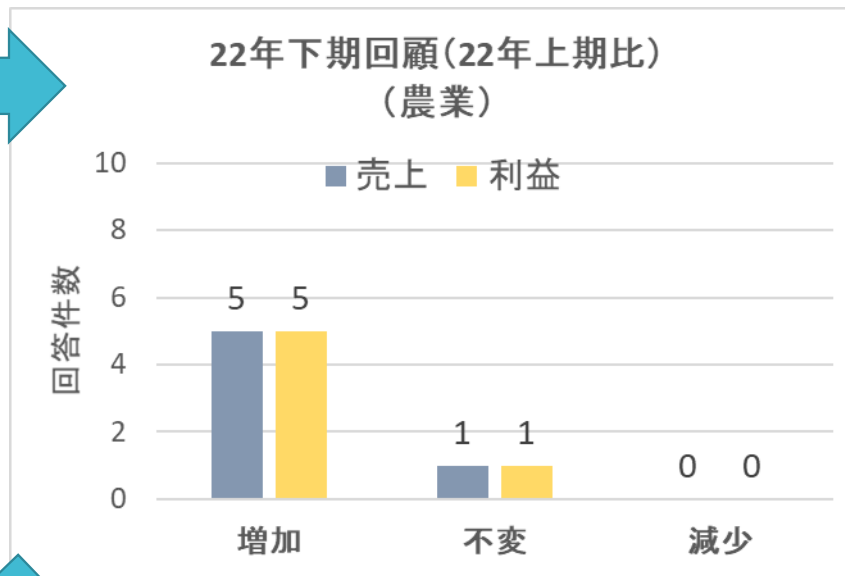
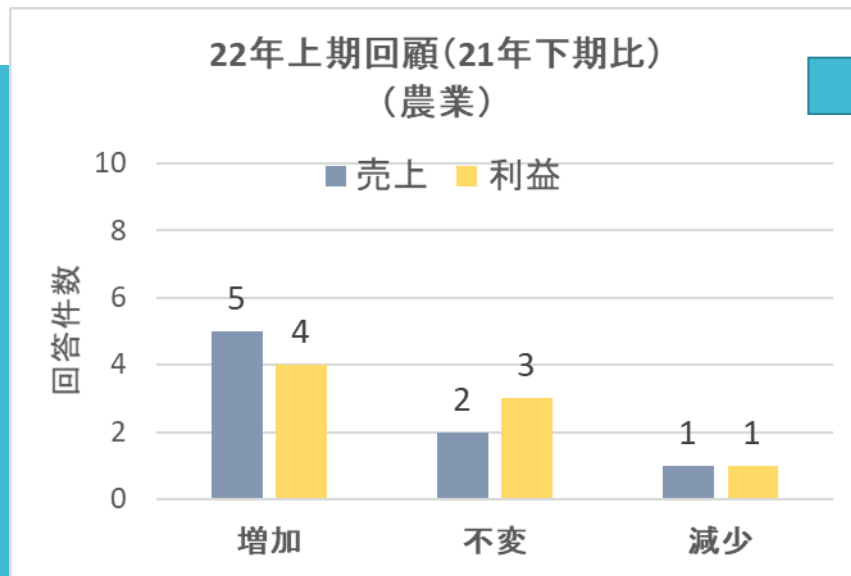
Confidential

## <コメント抜粋>

- ・薬価改正にともなう価格転嫁（値上）
- ・競合上価格転嫁困難な製品も（化粧品・香料等）
- ・体外診断薬市場堅調
- ・コスパの高い品（高額品）の伸長



# 農業関連 2022年推移

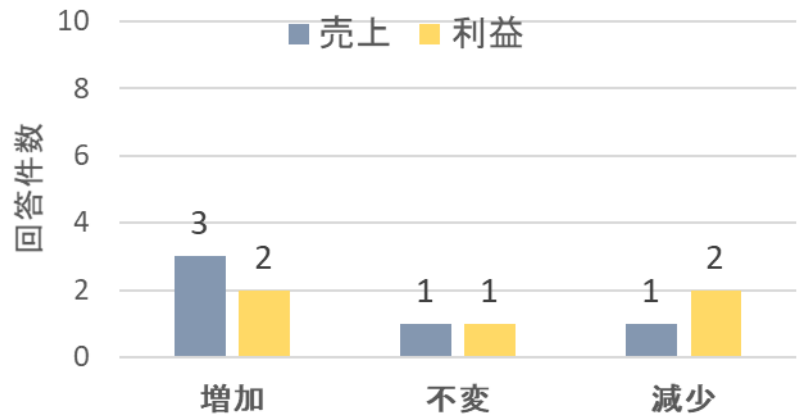


## <コメント抜粋>

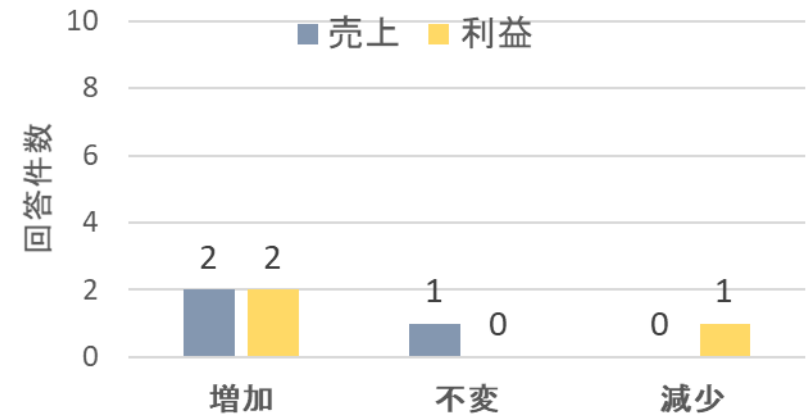
- ・ 農薬・肥料市場自体は拡大、輸出増
- ・ 22年度基本豊作も中国製廉価品の影響も
- ・ 農薬使用率の減少、廉価な競合品増加による在庫増による先行き不安

# 印刷関連 2022年推移

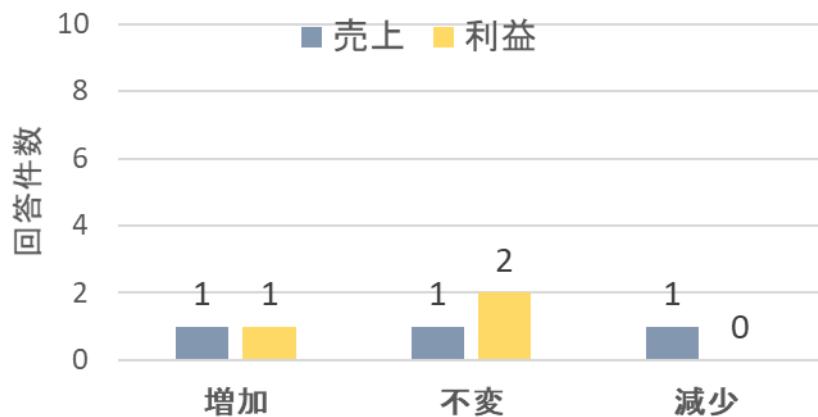
### 22年上期回顧(21年下期比) (印刷)



### 22年下期回顧(22年上期比) (印刷)



### 23年上期予想(22年上期比) (印刷)



## <コメント抜粋>

- ・新学期商戦、学校需要増、大統領選挙、World Cup等 特に下期は好調
- ・上期はその反動予測

Confidential

## アンケートまとめ

- 22年度上期下期とも、増収増益カテゴリーが大半を占めた
- 原材料高騰・人件費高騰のあおりを価格転嫁することが厳しく、増収減益カテゴリーも散見
- 原価アップの不安が解消しきれておらず23年上期は売上・利益ともに前年よりも慎重な予測

# 官民合同会議 への要望

(ポル語訳を通じて大使館へ提出済)

## ① メルコスールEPAへの期待

- ・輸入関税削減、行政手続き簡素化→現地生産の競争力維持／ICMS税制の改善／日本のEPA, FTAの実現／輸入関税の低減等

→各種行政手続きの簡素化、税制の簡素化、税率引き下げなどを通じ、ビジネス環境が好転することを期待。

## ② ルーラ大統領政権発足によるビジネス環境への影響

- ・労働者へ配慮した政策への不安／労働法の改正、産業育成政策や税制改革への取り組み／農地開拓政策／労働法改悪不安／外国資本企業による植林用土地の取得促進／複雑な税制の簡略化／移転価格税制の早期確立

→労働党支持母体の政権だけに、経営側として労働法改悪への懸念と、産業界への税制改革や各種規制緩和などの期待とが入り混じる。

## ③ 日伯経済連携に向けた外務省・大使館・総領事館等への提案

- ・更なる渡航規制緩和、ビジネス交流規制の緩和、関税の削減／日伯経済関係の更なる強化（経済交流によるビジネス環境の整備）／関税障壁引き下げ／還付の迅速化 等

→さらなる規制緩和を推し進めていただき日本からの投資意欲を促進したい、してほしいとの思惑。

終了

ご清聴ありがとうございます。

Thank you so much for your attention!

Agradeço as atenções!